



2018年10月9日

各 位

会社名 イフジ産業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 藤井 宗徳  
(コード番号：2924：東証第1部・福証)  
問合せ先 取締役総務部長 原 敬  
(TEL 092-938-4561)

### 「DBJ健康経営(ヘルスマネジメント)格付」の取得に関するお知らせ

当社は、株式会社日本政策投資銀行(以下「DBJ」という)より、「DBJ健康経営(ヘルスマネジメント)格付」(以下、「DBJ健康経営格付」という。)を取得いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

「DBJ健康格付」とは、DBJ独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

#### 記

当社グループは、「わが社は、高い倫理観を保ち、浮利を追わず質実剛健と先憂後楽の社風を確立して、社業の発展に努め、以って、取引先、従業員並びに株主に対する企業責任を全うし、社会に貢献することを旨とする。」という経営理念のもと、液卵を製造・販売し、わが国の豊かな食生活に広く貢献しつつ、従業員の健康管理等を経営的な視点で捉え、健康経営にも取り組んでおります。

今回の格付では、以下の点を評価いただきました。

- (1) 働き方の多様性や離職率の低下に向け、総務部を中心に健康経営施策に係る中期方針を策定し、コミュニケーションシートの導入等、社風調査から得た従業員の意見を反映した具体的施策を実施している点
- (2) 毎月開催している事業部長会議にて各事業部での定期的な工場内巡視等、安全衛生活動についてマネジメントレビューを実施し、リスク低減と包括的な安全の確立に向けて取り組んでいる点
- (3) 社内イントラネットを通じた提案制度を設け、生産性や業務効率の改善に資する従業員の自発的な発案を促進していることに加え、社内託児所を各事業所に設置する等、働きがいと働きやすさ向上に向け、独自の施策に注力している点

なお、福岡県の食品製造企業における「DBJ健康格付」取得は今回が初めての事例となります。

今後も、健康経営を経営課題として捉え、従業員の健康の維持・増進と会社の生産性向上を目指す経営に取り組んで参ります。

以上